

開催概要

日時 令和6年8月7日(水) 18:00~19:10

場所 登別中央ショッピングセンターアーニス 2階 あえるSTATION

出席者 ワーキンググループ委員 別紙のとおり

事務局(本庁舎整備推進G)、市民協働G

議事内容

1 開会

2 協議事項

【1】これまでの振り返り

【2】協議事項

①現庁舎跡地の具体的な利活用方法について

○事務局からの説明

宿泊施設の誘致について

- 宴会場を併設した宿泊施設誘致の必要性は提言に位置付けるべきだが、廃業した既存宿泊施設の再開の可能性も探るべき旨を記載してはどうか

観光客の誘致について

- これまでの協議の中で意見が出ている「道の駅」については、登録要件等をクリアしていくことが難しい面もある一方で、地域振興施設は観光客を呼び込む上で重要な部分になることから、物販機能を有した道の駅的な施設として提言に記載するのはどうか。また、体験型農園などこれまでに出てきた意見を例示し、観光客をターゲットとした施設の誘致を提言した上で、さらに、物販機能を有した道の駅的施設については、幌別東小学校跡地も含めて検討すべき旨を記載してはどうか

子育て支援施設について

- 子どもとその親をターゲットとした施設の誘致を提言した上で、市役所新庁舎に併設される同種の施設と対象が重複しないよう検討すべき旨を記載してはどうか

○協議内容

委員からの意見	事務局
宿泊施設の誘致について (委員 A) 宴会場や宿泊客だけでなく、市民誰もが自由に入ることができるフリースペースなどを併設した宿泊施設という記載はどうか。	<ul style="list-style-type: none">○ 「フリースペースも併設した」や「みんなのためのフリースペース」という文言を加える方向としたい。○ ニュアンスを考慮して提言書に加えることとしたい。
観光客の誘致について (委員 A) 観光客をターゲットにしつつ地域の方にも愛される施設というようなニュアンスを盛り込んでみてはどうか。	<ul style="list-style-type: none">○ 就学前の子育て施設が新庁舎で就学児などに対応したアクティブな子育て施設をイメージしていただければ、姉妹都市のこじゅうろうキッズランドのイメージも一つかもしれない。
子育て支援施設について (委員 C) 具体的なイメージがつかなかったため、イメージがほしい。	

②現庁舎、アーニス周辺の環境整備について

○事務局からの説明

地域交通の充実について

- デマンド型乗合タクシーやコミュニティバスなどを例示した上で、中央地区周辺の地域交通の充実を提言してはどうか

地域におけるイベントの充実について

- イベントスペースの拡充を提言することはもちろん、中心地にある老朽建築物を除却し、跡地活用を検討すべき旨を記載してはどうか

○協議内容

委員からの意見	事務局
地域交通の充実について (委員D) 地域交通は必要である。お客さんの利便性・地域の方々の利便性が重要である。 (委員E) 地域内の公共交通期間では、現状不便なところが多々ある。	○ 既存のバス路線の在り方は、地域公共交通の議論であるため、ご意見として担当に繋ぐこととしたい。
地域におけるイベントの充実について (委員F) イベントスペースのほか、買い物客のための駐車場スペースなど、いろいろな可能性が広がるため提言としては良い。	

3 その他

①「道の駅の仕組みについて」情報提供

②サウンディング型市場調査の結果について

- 国土交通省「地方ブロックプラットフォーム事業」（全国の自治体から案件を募り、それら案件に関し企業からの提案を募るもの）に参加し、登別市役所本庁舎・第2庁舎及び駐車場の跡地（約9,200㎡）を対象に、広く民間活用の提案を求めた。
- 前回、市が独自に行った調査では、用途を限定せず、広く民間活用の提案を求めたが、今回は、協議会の進捗状況を踏まえ、「観光客の誘致」、「宿泊施設の誘致」、「子育て支援施設の誘致」という3つのキーワードを挙げ、これに沿った提案を求めた。
- 参加企業は2社（店舗ディスプレイ・コンサルティング業1社／出版及び文化施設アウトソーシング業1社）
- 「市役所現庁舎跡地における民間事業の可能性について」「方向性について」「市に希望する支援内容について」主に意見交換した。

委員からの意見	事務局
(委員G) 2社とは今後も継続して事業を進めていくのか	○ サウンディング調査が終了した時点で一旦終了となるが、今後の協議や提言の内容、市としての方針を決定していく段階で再度意見交換を行う可能性もある。

4 今後の日程について